取扱説明書（保証書）

電波ダブルアラームクロック

【温・湿度計、カレンダー付き】

取説番号：HT-013RC-B

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

保証書

製品型番

お買い上げ日　※保証期間はお買い上げ日より1年間です。

お客様氏名

お客様住所

ご連絡先電話番号

販売店

無効無効無効無効

お客様専用ダイヤル

042－703－8310

土日祝日を除く
平日10：00〜12：00・13：00〜17：00

アフターサービス　〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢1638-1

発売元　**保土ヶ谷電子販売株式会社**

こんなときには

1. 電池を入れ、秒表示がカウントを始めたものの、７分以上たっても正しい時刻を表示しないとき
   - ●電波受信の状態が不調です。別の位置に移動するか（できれば窓の近くで表示部又は、裏面を送信所方向に向ける）、考えられる障害物（テレビ・家電機器など）から離れた場所（約２m位）で、電池を約１分間はずした後、再セットして一昼夜様子をみてください。
   ※送信所は「電波時計について」をご確認ください。
2. 時刻信号をキャッチし、液晶表示が正常な動きをしているにもかかわらず、現時刻と違った表示をしているとき
   - ●雷雨等の自然現象や、その他の電波障害により誤った電波信号をキャッチする場合があります。場所を変え、強制受信させてください。
   ※電池電圧が低下している可能性があります。
3. この時計を海外で使用するとき
   - ●標準時刻電波は、国によって周波数、時刻信号の内容が異なりますので、電波時計としては使用できません。
4. 時刻が表示されない、薄く表示されている、表示が異常なとき
   - ●電池の（＋）（－）が間違えてセットされている場合があります。再度ご確認ください。
5. 受信環境の良い場所がみつからず、すぐに時計を使用したいとき（受信をさせてもアンテナマークが点灯しないとき）
   - ●通常表示のときに、「時刻合わせ」ボタンを長押しすると「手動時刻セット」モードとなりますので、手動で時刻を合わせてから、受信環境が良いと思われる場所に置いてください。自動受信機能によって１日最大５回受信を行います。受信環境がよくなれば、標準時刻電波を受信して正しい時刻が表示されます。
   ※受信環境は時刻、周辺の状況、天候により変化します。
6. 他の温湿度計と比べ、温度・湿度がずれる
   - ●センサーの位置によって、温度・湿度がずれる可能性があります。特に直射日光やエアコン等の風が直接当たる場所ですと、正確な数値を検出できない場合があります。

製品仕様

受信電波	長波JJY（標準電波）
受信周波数	40KHz/60KHz自動切替式
自動受信回数	自動受信：1日最大5回（午前1, 2, 3, 4, 5時） ※午前3時の時点で一旦受信を成功すると、翌日の受信時刻まで受信しない）
時間精度	平均月差±60秒以内（電波受信による時刻修正を行わない場合）
使用温度範囲	-9. 9℃〜+50℃
温度計表示範囲	-9. 9℃〜+50℃ （-9. 9℃未満の場合、LL. L℃を表示、 50℃を超えるの場合、HH. H℃を表示）
温度計精度	±1℃（常温使用時）
湿度計表示範囲	10%〜99% （10%未満の場合、LL%を表示、 99%を超える場合、HH%を表示）
湿度計精度	±5%（常温使用時）
アラーム精度	セット時刻に対し±0分以内
スヌーズ作動間隔	約5分
アラーム音	電子音
使用電池	単3乾電池2本（アルカリ電池推奨）※電池別売
電池寿命	約1年（アルカリ電池推奨）

- ●セット内容
  商品本体、取扱説明書/保証書　※電池別売

- ●本製品は、あくまで日常生活内での温度・湿度の目安としてご使用ください。
- ●使用状況や室内環境にセンサーがなじみ、感知するまでにしばらくお時間をいただく場合があります。

保証・アフターサービス

- ●この製品はメーカー保証です。保証の内容については下記をよくご覧ください。本製品の保証ならびにアフターサービスは、日本国内においてのみ有効です。海外での保証・アフターサービスは行なっておりません。
- ●保証期間中、保証規定に基づいた修理品は販売店がお預かりし、メーカーが無償で修理致します。必ず販売店名捺印の保証書を添えて修理をご依頼ください。
- ●保証期間中でも無償修理の対象とならない修理品、および保証期間終了後の修理品は、ご希望により有償で修理を承ります。
- ●修理が可能な期間は、修理内容により異なります。また、修理が可能な場合でも規定の精度にならない場合があります。販売店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- ●修理の際、部品・その他すべての付属品は、一部代替部品を使用させていただく事もありますのでご了承ください。
- ●保証期間外もしくは保証の対象とならない修理の際は、本体の修理代金の他に販売店と修理窓口との間の往復運賃・諸掛り費用をお客様にてご負担願います。修理代金が標準小売価格を上回る場合がありますので、販売店とよくご相談の上、修理をご依頼ください。
- ●保証期間中、終了後とも、修理品はお客様が販売店にお持ち込み願います。修理を依頼される際は販売店にご相談ください。
- ●次のような場合には、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承願います。
  - ◇本保証書のご提示がない場合。
  - ◇本保証書に販売店およびお買い上げ日の記入が無い場合。
  または、字句を書換えられた場合。
  - ◇誤ったご使用、不注意、不当な修理・改造、火災、天災地変による故障や損傷。
  - ◇ご使用中に生じる外観上の変化
  （フレーム・ガラス・その他付属品のキズや変色等）

安全上のご注意　※必ずお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

絵表示の例

⦸・・・してはいけない「禁止」の行為を示す表示です。
❗・・・必ず実行していただく「強制」を示す表示です。

⚠警告　※この表示と異なる誤った扱いをすると、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。

袋をかぶって遊ばないでください

製品本体が入っていた袋はお子様が遊ばないように手の届かない所に保管または破棄してください。窒息の原因となります。❗

電池の取り扱いについて

電池は分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。⦸

電池は幼児の手の届かない所に保管してください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師とご相談ください。❗

電池が液漏れした場合は、液に触れないでください。万一、電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合は、ケガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、目に入ったときには失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。❗

⚠注意　※この表示と異なる誤った扱いをすると、傷害を負う可能性又は物的損害の発生する可能性が想定される内容です。

分解したり改造をしないでください

火災、感電、ケガの原因となります。⦸

設置場所について

下記の環境・状態の設置場所では使用しないでください。

- ●温度が50℃を超える所（長時間直射日光が当たる所や暖房機具等の熱風や火気に近い所など）
- ●温度が-9. 9℃未満になる所
- ●静電気が発生する所
- ●強い磁気や振動のある所
- ●多量の油分や薬品等による揮発性物質やガスが発生する所
- ●不安定な所
- ●屋外
- ●ほこりや浴室などの湿気の多い所 ⦸

本体取り扱い・保管について

本製品は医療用・業務用ではありません。日常生活での室内の温度・湿度を測定する目的でご使用ください。❗

商取引や、温度や湿度を公に証明する場合には使用しないでください。⦸

温度・湿度の誤差等による二次的な損害等に対して、弊社は一切の責任を負えないことをご了承ください。❗

落としたり、強くぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。⦸

保管する際は幼児の手の届かない所に保管してください。❗

電池の取り扱いについて

- ●＋、－（プラス、マイナス）を逆さに入れないでください。
- ●新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池を一緒に使用しないでください。⦸

電池の着脱を長く伸ばした爪で行なうと、思わぬケガをおこす恐れがありますので、長く伸ばした爪での着脱はおやめください。

製品を使わない時は電池を外してください。電池を入れたままにしておきますと、電池の液が漏れて製品やその周辺を傷めたり人に危害を与える場合があります。❗

電池交換時は、すべて新しい電池を使ってください。電池から液が漏れていないかを念のためご確認ください。❗

製品仕様の電池寿命を経過した場合は、製品がまだ動いていてもすべて指定の新しい電池と交換してください。同一の電池を長期間ご使用になりますと、電池の液が漏れて電極やその周辺が腐食することがあります。❗

オキシライド電池、二次電池（充電式電池）は、本製品のような低電圧を連続的に使用する製品で使用した場合、アルカリ電池に比べて電池寿命が短くなる、適正に動作しないなどの不具合が生じる恐れがありますので使用しないでください。❗

- ●この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。
- ●印刷による制限のためこの取扱説明書中の図が実際の表示と異なることがあります。
- ●この製品によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してもなんら責任を負いません。
- ●この取扱説明書を発売元の許可無くして変更・複製することを禁じます。

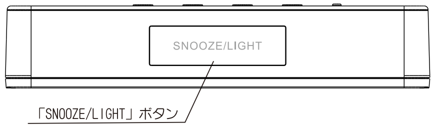
商品の特徴

- ●電波受信機能（JJY 60kHz/JJY 40kHz）
- ●時計（12H/24H）
- ●カレンダー
- ●ダブルアラーム
- ●スヌーズ機能（約5分間隔）
- ●温度計・湿度計
- ●快適度表示バー
- ●LEDバックライト機能

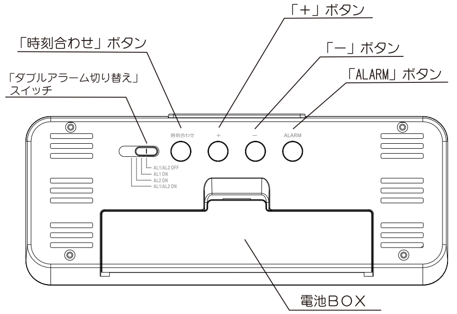
各部の名称

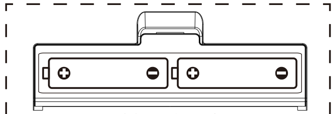
■本体正面

■本体上部



■本体裏面





電池カバーを開けた図

ご使用方法とご注意

■時計を設定する

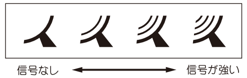
電池を入れます。

①電池ＢＯＸの表示に従い、電池の(＋)(－)方向を間違えないように(－)側から完全にはめ込んでください。

注　　意
●(＋)(－)を逆に入れますと本製品は動きません。又、故障の原因になります。

② 電源が入ると全画面表示され、同時にLEDバックライトが数秒間点灯し、電子音が鳴った後、初期受信を開始します。

※受信中は電波マークが点滅し、受信している周波数（40または60）が表示されます。



電波を受信中、電波マークは、受信状況に応じてその表示が変化します。

③ 受信に成功すると電波マークが点滅から常時表示に変わり、同時に受信した時刻の”時・分・秒””月・日・曜日”が設定されます。

※受信開始から受信完了まで、最長で約７分かかります。

※電波受信後、年、月、日、時、分の設定が手動で変更された場合は、電波マークは自動的に消えます。

■自動電波受信機能

自動電波受信とは、あらかじめプログラムされている時刻になると、自動的に受信動作を行い、自動で時刻を修正することを言います。この時計で１日最大５回（午前1,2,3,4,5時）行います。

※午前3時の時点で一旦受信成功すると翌日の受信時刻まで受信しません。

■自動電波受信以外で受信させる

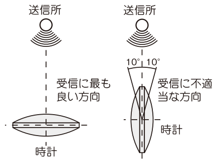
任意に電波受信させる機能です。通常時間表示モードで「－」ボタンを押すと、強制受信を始めます。

※受信を中止させる場合は、受信中に「－」ボタンを押してください。

■受信しやすい方向について

時計の表示部、または裏面を標準時刻電波送信所に向かい合う位置に置くと、最も受信状態が良くなります。詳しくは後記「電波時計について」をご確認ください。

〈標準電波送信所の位置〉
- ・福島県田村市おおたかどや山…40kHz
- ・福岡県と佐賀県の県境はがね山…60kHz



■手動で任意の時間を設定する

①通常時間表示モードで「時刻合わせ」ボタンを長押ししてください。

②”年”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで西暦をセットしてください。

③「時刻合わせ」ボタンを押すと”月”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで”月”をセットしてください。

④「時刻合わせ」ボタンを押すと”日”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで”日”をセットしてください。

⑤「時刻合わせ」ボタンを押すと”24Hr”または”12Hr”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで24H/12H表示をセットしてください。

⑥「時刻合わせ」ボタンを押すと”時”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで”分”をセットしてください。

⑦「時刻合わせ」ボタンを押すと”分”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで”分”をセットしてください。

⑧「時刻合わせ」ボタンを押し、時計/カレンダー設定は終了となります。

※設定時に「＋」ボタンを１回押すと設定値が１ずつ増加し、２秒以上長押しすると早送りができます。

※設定時に「－」ボタンを１回押すと設定値が１ずつ減少し、２秒以上長押しすると早戻しができます。

※曜日表示は設定された日にちによって自動的に変更されます。

※約３０秒ボタン操作が無い場合、設定モードは自動的に終了し、設定値が保存されます。

■ダブルアラームの設定について

この時計は２つのアラームを設定することができます。

①通常時間表示モードで「ALARM」ボタンを長押ししてください。

②「ALARM」ボタンを押すとAL1の”時”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで”時”をセットしてください。

③「ALARM」ボタンを押すとAL1の”分”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで”分”をセットしてください。

④「ALARM」ボタンを押すとAL2の”時”が点滅します。「＋」または「－」ボタン”時”をセットしてください。

⑤「ALARM」ボタンを押すとAL2の”分”が点滅します。「＋」または「－」ボタンで”分”をセットしてください。

⑥「ALARM」ボタンを押し、アラームの設定を終了します。

※約３０秒ボタン操作が無い場合、設定モードは自動的に終了し、設定値が保存されます。

※通常時間表示モードで「ALARM」ボタンを押すと、AL1とAL2のアラーム設定時間が確認できます。約５秒ボタン操作がない場合は、AL1のアラーム時間表示に戻ります。

■ダブルアラームのON/OFF設定について

●「ダブルアラーム切り替え」スイッチを「AL1/AL2 OFF」に設定した場合、AL1とAL2の両方がOFFとなり、AL1のアラーム時間が表示されます。

●「ダブルアラーム切り替え」スイッチを「AL1 ON」に設定した場合、AL1がONになり、AL1のアラーム時間と①が表示されます。

●「ダブルアラーム切り替え」スイッチを「AL2 ON」に設定した場合、AL2がONになり、AL2のアラーム時間と②が表示されます。

●「ダブルアラーム切り替え」スイッチを「AL1/AL2 ON」に設定した場合、AL1とAL2の両方がONになり、AL1のアラーム時間と①②が表示されます。

■スヌーズ機能について

●アラームが鳴っている間に「SNOOZE/LIGHT」ボタンを押すと、アラームが一旦止まり、約５分後にアラーム音が再び鳴ります。

※スヌーズ作動中は、アラームマーク①または②とスヌーズマーク Zz が点滅します。

●スヌーズを解除する場合は、スヌーズ作動中に「SNOOZE/LIGHT」ボタン以外のボタンを押すと、スヌーズマーク Zz が消え、スヌーズが解除されます。

■温度・湿度の表示機能について

●温度が－９.９℃未満の場合、画面にLL.L℃が表示され、温度が５０℃を超えると、HH.H℃と表示されます。

●湿度が１０％未満の場合、画面にLL%が表示され、湿度が９９％を超えると、HH%と表示されます。

※アラームが鳴っている間や電波受信中は、温度と湿度の検出が中断されます。

■LEDバックライト機能について

「SNOOZE/LIGHT」ボタンを押すと、約５秒間バックライトが光ります。

■快適度表示バーについて

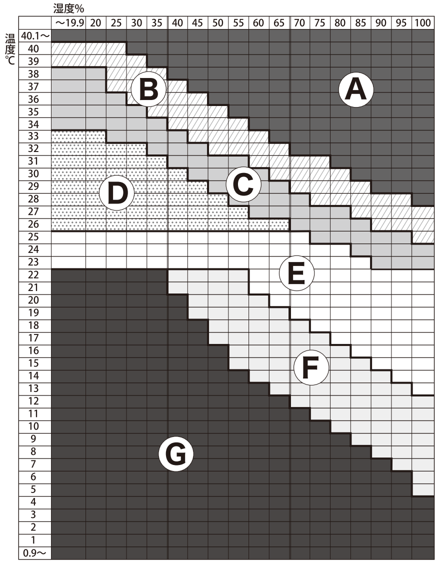
本製品は暑さ指数（WBGT）[※1]のデータをもとに、当社オリジナルの指標で、使用場所の環境状況の目安を快適度表示バーによって示します。温度と湿度の組み合わせによって「▼」の表示位置は異なりますので、下記指数表と表示説明一覧をご確認ください。

※1 熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標です。

表示説明一覧

区域	快適度表示バー	説明
Ⓐ Ⓑ	赤色（▼:常時表示）	熱中症に警戒が必要です。
Ⓒ	赤色（▼:点滅表示）	熱中症の危険があります。
Ⓓ	赤色/緑色（▼:交互表示）	状況により、熱中症にかかる恐れがあるので注意してください。
Ⓔ	緑色（▼:常時表示）	室内は快適な状態です。
Ⓕ	青色（▼:点滅表示）	インフルエンザに注意が必要です。
Ⓖ	青色（▼:常時表示）	インフルエンザに警戒が必要です。

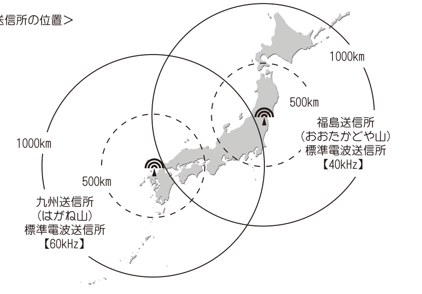
指数表



電波時計について

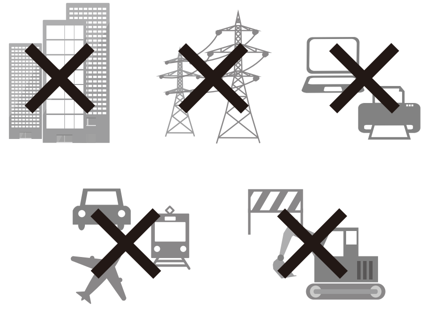
電波時計とは、正確な「日本標準時」をのせた標準電波を受信して正確な時刻を表示する時計です。
標準電波は独立行政法人情報通信研究機構が運用しており、福島県の「おおたかどや山（40kHz）」と、福岡県と佐賀県の県境の「はがね山（60kHz）」の2か所から送信されています。これらの電波は条件の良い時は発信所から1,000～1,200km離れた距離でも受信可能とされ、ほぼ日本全国をカバーしています。ただし、受信範囲内であっても天候・地形・建物・時間帯・置き場所・時計の向きなどの影響で受信できない場合がございます。その場合はクオーツ時計として製品仕様に記載された精度で作動します。

<送信所の位置>



標準電波・電波送信に関する詳しい情報はこちらのホームページをご覧ください。
独立行政法人情報通信研究機構　http: //www.nict.go.jp/
日本標準時プロジェクト　http: //jjy.nict.go.jp/
※送信設備のメンテナンスにより電波が停波される場合がございます。
※上記のURLは予告なく変更される場合があります。

使用場所について

本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際は出来るだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ●ビルの中、ビルの谷間、地下。
- ●高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- ●テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- ●工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- ●乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
- ●その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- ●スチール机等の金属製の家具の上や近く。